

1 . 件名 : 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃炉及び
事故調査に係る打合せ

2 . 日時 : 令和 3 年 1 0 月 1 4 日 (木) 1 3 時 0 0 分 ~ 1 4 時 4 5 分

3 . 場所 : 経済産業省別館 5 階会議室

4 . 出席者

原子力規制庁

長官官房

金子緊急事態対策監

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、岩永企画調査官、正岡管理官補佐、木原管理官補佐

経済産業省

資源エネルギー庁

湯本原子力事故災害対処審議官

原子力発電所事故収束対応室

福田室長、担当者 1 名、

担当者 2 名 (テレビ会議システムによる出席)

原子力基盤室

皆川室長

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 (テレビ会議システムによる出席)

廃炉総括グループ 池上執行役員

廃炉戦略企画室 福田上席執行役員、担当者 2 名

東京電力ホールディングス株式会社 (テレビ会議システムによる出席)

福島第一廃炉推進カンパニー

田南執行役員

石川理事、溝上部長、担当者 1 名

5 . 要旨

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃炉及び事故調査に係る打合せとして、資料に基づき、原子力規制庁から、福島第一原子力発電所廃炉・事故調査に係る連絡・調整会議での調整案件を提示するとともに、2号機シールドプラグ汚染の今後の取り組み、ケーブル、塗料等の加熱試験、1号機及び2号機非常用ガス処理系配管の一部撤去に伴う調査分析並びに4号機原子炉建屋内における3Dレーザースキャナーの定点測定について、これまでの調査・分析状況等を説明し、現場状況等の確認を行った。また、原子力損害賠償・廃炉等支援機構から、東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン2021の構

成等について紹介があった。

6. 資料

- 福島第一原子力発電所廃炉・事故調査に係る連絡・調整会議 調整案件（案）【原子力規制庁資料】
- シールドプラグの汚染状況の把握(事故分析検討会第22回追加説明資料)【原子力規制庁資料】
- シールドプラグの実証測定の結果(事故分析検討会第22回資料3-3 修正版抜粋)【原子力規制庁資料】
- ケーブル等の加熱実験(事故分析検討会第22回資料3-4 抜粋)【原子力規制庁資料】
- 3Dレーザースキャナーの定点測定(事故分析検討会第22回資料3-1 抜粋)【原子力規制庁資料】
- 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン2021 要旨 【原子力損害賠償・廃炉等支援機構資料】

以上